

コミュニケーションツールとLINE WORKS概要

DXの時代に合わせた、共通コミュニケーションツール利用による
コミュニケーションの実現

株式会社ORTHROS DESIGN
2024年3月22日

© 株式会社ORTHROS DESIGN

目次

- 自己紹介
- コミュニケーションとは
- コミュニケーションツールについて
- 参加団体様共通コミュニケーションツール選定
- 今回の無料ラインワークス（LINE WORKS）の主機能について
- 補足（ラインワークス詳細サイト紹介）・等

自己紹介

松本 隆司（1958年6月3日生まれ）

1982年大学卒業後、外資コンピューターメーカーへ就職後、2011年株式会社ORTHOS DESIGN（オルトロスデザイン）設立、代表取締役として現在に至る。

業務等につきましては、『オルトロスデザイン』で検索し、詳細をご覧ください。

地域活動等

過去：

- 国勢調査員（2010年）
- 警視庁八王子警察署協議会委員（2期4年・東京都公安委員会委嘱）
- 公益社団法人八王子法人会（南地区第1支部長、南地区副会長、本部理事 等）

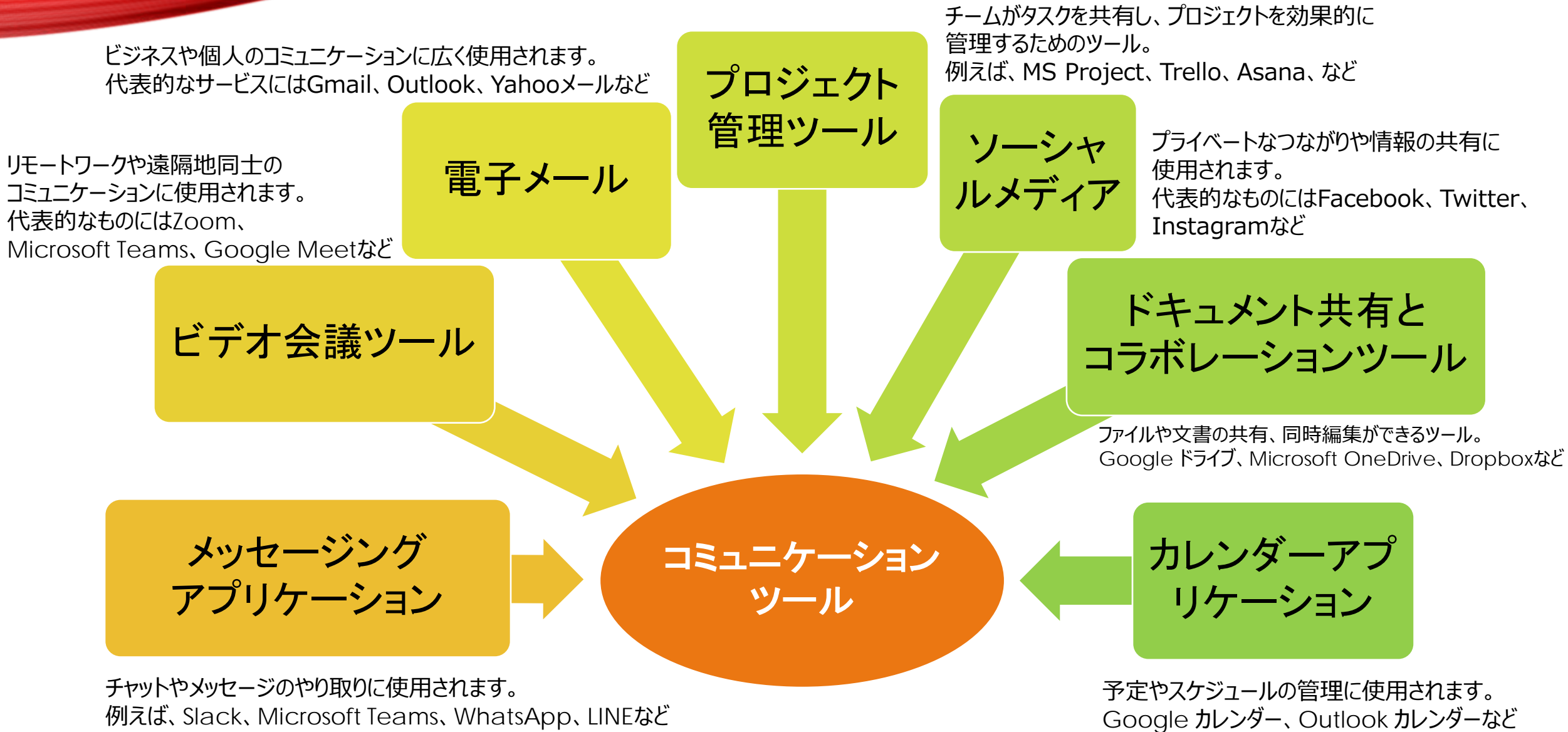
現在：

- ◆ 八王子市生活安全対策協議会委員（1期1年目・八王子市委嘱）
- ◆ 公益社団法人八王子法人会総務財政委員会委員（4期7年目・八王子法人会本部委嘱）
- ◆ 公益社団法人南地区役員（11年目）

コミュニケーションとは

- コミュニケーションとは、人々が情報、感情、考えなどを互いに伝え合う過程(プロセス)。
 - このプロセスには、
 - 言葉を使った口頭でのやり取り(話し言葉)
 - 文字や記号を通じた書かれたコミュニケーション(書き言葉)
 - 非言語的な手段(身振り、表情、目の動きなどのボディランゲージ)
 - コミュニケーションの障害には、
 - 誤解、偏見、文化的・生活環境差異、言語の壁、感情の衝突などがあります。
 - 効果的なコミュニケーションを行うためには、
 - 明確かつ具体的に表現する技術、相手の意見や感情を尊重し理解しようとする姿勢、適切なフィードバックの提供と受容が重要となります。
- ✓現代におけるITを利用し、コミュニケーションをよりよく進めるには、コミュニケーションのためのITツールを積極的に利用する。

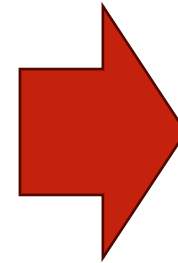
コミュニケーションツールは、個人やグループ間で情報をやり取りし、
協力して作業するためのツールやプラットフォームの総称です



八王子市環境ネットワーク交流会⁶ 参加団体様共通コミュニケーションツール選定

選定にあたり必要機能評価要件

- 包括的なコミュニケーションツール
- 直観的デザインと操作性
- ツール管理の容易性
- アクセス設定・監査ログ等セキュリティー機能実装
- スマホ、タブレット、PCでの利用が可能
- 上記機器入れ替え時の再設定が容易
- ヘルプ情報の資料が充実していること
- コストが安い(無料～有料)こと




共通コミュニケーションツールとして
ラインワークスの利用
(**無料版での利用**)



LINE WORKS

今回の無料ラインワークス（LINE WORKS）の 主機能について

- メンバー数上限: 1,000人（通常は30人）
- 共有ストレージ容量: 50GB（通常5GB）
- 掲示板: 10個まで
- カレンダー機能
- タスク機能
- アンケート機能
- アドレス帳 500件まで
- トーク（チャット機能）: 組織階層及び任意グループ
- グループ音声/ビデオ通話（時間/人数） 60分/4名
- グループ作成数: 無制限
- グループ内人数: 制限なし
- グループ内ノート: 1冊
- 監査ログ: 2週間保持参照のみ


**NPO向け特別プログラム
申請審査 通過**

**エコひろば様による
アクション実施結果**

※ 注意

プロバイダーの特別プログラム仕様変更に伴い
左記機能での内容の変更が発生する場合があります。

補足(ラインワークス詳細サイト紹介)・等

ラインワークスの詳細紹介サイトは下記のURLまたは、QRコードよりご覧いただけます。

<https://line-works.com/>



それでは、実際の動作デモをご覧ください。
(エコひろば 清水様によるデモとなります。)